

contents

[コラム]

教員免許更新講習
…松原 仁

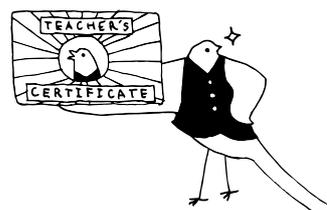
[解説]

一般情報教育の全国実態調査 (1)
…岡部成玄

[解説]

九段中等教育学校における情報環境と情報教育
…田崎丈晴

基 礎 Column



教員免許更新講習

本会は今年度から教育免許更新講習を開始した。詳細な報告はおって（おそらくは何回か実施してから）行うこととして、ここでは教育担当理事としてその経緯について簡単に述べておきたい。

2009年から日本では教員（幼稚園から高校までのすべての教員）は10年ごとに教員免許を更新するための30時間の講習を受ける（試験に合格する）ことが義務付けられている。この講習は教育課程を要する大学や各地の教育委員会が実施するのが一般的であるが、文科省に申請して認定されればそれ以外の組織も実施できることになっている。高校では情報科が必修（必修とは厳密には異なるが細くなるので説明は略す）になっているにもかかわらず、私たちから見て十分に教えられている状況にない。また中学校・小学校でも情報に関する教育を進めることが求められているが、それを進める環境にない。このような現状が変わっていくには、教員と情報処理の専門家の協力が不可欠である。本会はそのような認識からも情報教育に力を入れており、その一環として教育免許更新講習を実施することになった次第である。

話が出たのが2013年の12月であったが、2014年度から講習を実施したいということで大急ぎで準備を行った。いくつかの学会がすでに講習を実施しているので、そのうちの1つの理科教育にかかわる学会の担当者にヒアリングをして実施者側の情報を収集した。また、協力してもらっている高校の教員からも受講者側の情報を収集した。本会を講習の実施組織として文科省に認定してもらうために、文科省の担当者と面談して先方の質問に答えるとともに要求された情報を揃えて提出した。

生徒が休みの期間だと教員が出席しやすいということで、8月上旬に東京大学で3日間にわたって各6時間の講習を実施した（毎日異なる内容である）。初回ということで受講者はまだ多くはなかったが、無事に講習会を終了することができた。情報処理の専門家が体系的に情報学を扱う講習はほかにほとんど存在しないので、貴重な機会として今後浸透していつてくれることを期待している。申請にかかわっていただいた方、講習の準備をしていただいた方、講師を務めていただいた方など関係者の方々に深く感謝する。今後この講習を年に複数回実施し、場所も首都圏だけでなく各地域と広げていきたいと考えている。繰り返しになるが情報教育は非常に重要なので、ぜひ会員の方々にご協力をお願いしたい。

松原 仁（公立ほこだて未来大学）